

「世界島めぐり」

第十三回 プリンズエドワード島 カナダ (Prince Edward Island)

鶴川 信 (鹿児島大学農学部)

プリンズエドワード島は、カナダ東部のセントローレンス湾に位置する島である。面積は約5,660 km²であり、13.9万人が居住している。位置的に、ヨーロッパからの入植の歴史に深く関わっており、カナダ建国の会議が開かれた場所でもある。さらに有名なのは、「赤毛のアン」を書いた Lucy Maud Montgomery が住んでいたことである。本作は、この島の夫婦に養子として引き取られた少女の成長を描いたものであるが、この島で生まれた作者の少女時代も作品に投影したといわれており、当時の農作業や学校制度、交通事情も描写されている。現在、インフラも整備されアクセスがいいこともあって、多くの観光客が来島する。一方で、車道の脇には、昔と変わらないであろう金色の小麦畑が美しい。



地図



写真1 赤毛のアンが住むグリーンゲールズ (緑の切妻屋根の家) を再現した観光地



写真2 当時の生活を再現した部屋 (裁縫道具など)



写真3 島内に広がる金色の小麦畑